

平成27年度対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ブレッドナット・ヒル公立小学校改修計画」引渡式

2017年6月29日、中野大使は、セント・アン県のブレッドナット・ヒル公立小学校にて行われた、平成27年度対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力「ブレッドナット・ヒル公立小学校改修計画」の引渡式に出席しました。引渡し式にはフロイド・グリーン教育・青少年・情報大臣担当国務大臣、リサ・ハナ下院議員（セント・アン南東地区選出議員）、教育省職員、同校関係者や地域住民など約80名が出席しました。

1940年創立の同校の本校舎、小校舎、図書館舎、食堂舎、児童用トイレ舎は老朽化が激しく、電気系統の故障により電気は使えず、シロアリやスズメバチが巣食う被害にも悩まされていました。これらの校舎等を改修したことで、生徒達により適切な教育環境を提供することが期待されています。また、授業に集中できるよう教室の間の仕切りも設置されたほか、安全強化のために校庭の整備とフェンスの設置も行われました。

ケネディ校長始め学校関係者は、日本政府への支援に謝意を表すとともに、支援のおかげで以前と比較して学校の設備が格段に良くなったことを強調しました。また、校庭を整備した結果、怪我をする生徒の数が少なくなるといった効果がすでに出てきていると述べました。

ハナ議員は2015年12月に開催された署名式に続き、引渡し式にも出席したことの喜びを述べ、民間レベルでも進んでいる日本とジャマイカの交流の例に引きながら、ブレッドナット・ヒルの生徒たちの今後の活躍に期待を示しました。

グリーン大臣はブレッドナット・ヒル公立小学校が真に必要としていた改修・整備工事を、日本政府が国家教育基金とのパートナーシップのもと支援したことに対し謝意を述べました。また、今回のブレッドナット・ヒルのようにジャマイカの遠隔農村地帯や貧困地区で厳しい生活を送っている人々に対してきめ細かな支援を行う草の根・人間の安全保障無償資金協力事業に対して賛辞を送りました。

中野大使は、2015年12月に開催された署名式に続き今回の引渡し式に参加できたことの喜びとともに、改善された教育環境のもと生徒たちが快適に集中して勉学に励み、学習成果を上げることへの期待を述べました。また、本プロジェクトに携わってくれた国家教育基金他、関係者に謝意を述べました。



挨拶をする本使



フロイド・グリーン教育・青少年・情報大臣
担当国務大臣



リサ・ハナ下院議員



マーシャ・フィリップス＝ドーキンス
国家教育基金事務局長



リカルド・ケネディ
ブレッドナット・ヒル公立小学校校長



記念盾を除幕したグリーン大臣と本使



左から、ケネディ校長、グリーン国務大臣、本使、ハナ議員



演劇を披露する生徒



感謝のポエムを披露する生徒



設置されたフェンス、整備された校庭



改修された教室



改修されたトイレ



タイル張りされた階段



新設されたゴミ置き場



改修された水飲み場



張り替えられた屋根



改修された建物